

生き子ことは 栄養を子こは



第5回 がんメタボロミクスセミナー

がんと栄養

がん患者にとって栄養不良や栄養障害は、病を克服するうえで大きなリスクとなります。
それを防ぐためにどのように栄養を摂ればよいのでしょうか。

今回のセミナーは、国立がん研究センター東病院と鶴岡市立荘内病院の専門家による「講演」とがん患者におすすめしたい料理と栄養補助食品の「試食会」の2本立てで開催します。
当事者やご家族はもちろん、興味・関心のある方はどなたでもご参加ください。

2024年10月12日(土) 10:00~12:30

マリカ東館3F 第一研修室、展示室

鶴岡市末広町 3-1 TEL 0235-23-2200

現地参加
50名
程度

オンライン
参加
(講演のみ)
50名程度

主催 (公財)庄内地域産業振興センター

共催 (国研)国立がん研究センター

鶴岡市立荘内病院

慶應義塾大学先端生命科学研究所からだ館

入場無料
要申込

後援 山形県、鶴岡市、(一社)鶴岡地区医師会、(一社)鶴岡地区歯科医師会、鶴岡地区薬剤師会、(公社)山形県栄養士会



がんと栄養



2024年10月12日(土)

10:00~11:35 講演

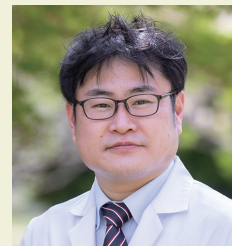
演題
1

がんと食について

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 栄養管理室長 須永 将広 氏

PROFILE ▶▶

1999年東京農工大学農学部栄養学科管理栄養士専攻卒業。2001年東京農工大学大学院農学研究科食品栄養学専攻修了。国立病院に管理栄養士として入職（松本病院、相模原病院、東京医療C）後、厚生労働省健康局生活習慣病対策室へ出向。国立がん研究センター中央病院主任栄養士として臨床現場に戻り、NST専従管理栄養士としても従事。その後、国立病院機構のがん診療連携拠点病院等（横浜医療C、渋川医療C、災害医療C）にて勤務し、厚生労働省医政局地域医療計画課外来・在宅医療対策室室長補佐を経て、令和6年4月より現職。管理栄養士、NST専門療法士、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士研修指導師、「栄養ケアマネジメント消化器がん」などの分担執筆を担当。



演題
2

よりおいしい病院食を届けたい ~クリニカルフード事業始めました~

鶴岡市立荘内病院 診療部栄養科副科長 富樫 博子 氏

PROFILE ▶▶

郡山女子大学短期大学部家政科食物栄養専攻卒業、東京医療保健大学大学院医療保健学研究科医療栄養学コース修了 修士（医療栄養学）。1995年鶴岡市入職（鶴岡市学校給食センター）、1996年鶴岡市健康福祉部社会児童課、2002年鶴岡市立荘内病院診療部栄養科。静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士、JDA-DAT（日本栄養士会災害支援栄養チーム）リーダー、病態栄養専門管理栄養士、NSTコーディネーター、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士研修指導師、NST専門療法士、臨床栄養代謝専門療法士（がん専門療法士）。

紹介

慶應義塾大学先端生命科学研究所からだ館について

11:45~12:30 試食

料理

がん治療中の食欲がわかない、 食べられないときの工夫

提供 鶴岡市立荘内病院 診療部栄養科



栄養
補助
食品

提供
協力企業 株式会社明治、森永乳業クリニコ株式会社、ニュートリー株式会社
ネスレ日本株式会社、櫛引農村工業農業協同組合連合会

参加申込方法

会場参加ご希望の方は①②③の方法で、オンライン参加（Zoom視聴／講演のみ）
ご希望の方は③の方法で、国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点 がんメタボロ
ミクス研究室にお申し込みください。

①TEL: 0235-64-0980 ②FAX: 0235-64-0981 ③Email: info@ncc-tmc.jp

申込締切
10/4
(金)

参加者名（フリガナ）	連絡先（事業所名・電話など）

申込フォーム

